



長浜曳山まつり  
Nagahama Hikiyama Festival

シリーズ干支えと

# 二〇二七酉と

平成28年

12月12日(月)～1月29日(日)

平成29年

- 開館時間：9時～17時（入館は16時30分まで）
- 入館料：大人600円、小中学生300円  
（団体20名様以上2割引）
- ※長浜市・米原市の小中学生は無料
- 主催：公益財団法人長浜曳山文化協会

—— 二〇二七年の干支「酉と」にまつわる資料を展示!!



諫鼓山桐幕「旭日双鶏図」(部分)  
一般社団法人御堂前組諫鼓山

## 祝

### ユネスコ登録!

「長浜曳山祭の曳山行事」を含む日本の「山・鉾・屋台行事」(33件)がユネスコ無形文化遺産に登録されました!

NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM

## 曳山博物館

ON THE CROSSROAD OF OTEMON ST. AND HAKUBUTSUKAN AVE.

# 「酉（とり）」

二〇一七年の千支である「酉」は、千支では十番目、方角では西、時刻では午後六時前後、動物では「鶏」のことを指します。鶏は『記紀』にも登場する古代から日本人に馴染みの深い鳥で、早くから飼育されていたこともあり、人間の生活とは密接なつながりを持っています。また、瑞鳥（めでたいことの前兆とされる鳥）の一つとしても知られ、伊勢神宮では鶏が神使（神様の使者）とされています。

本展では、長浜曳山祭の諫鼓山の胴幕や亭飾りにも登場する鶏や、新年を迎えるに相応しい吉祥をあらわす鶴など、来年の千支である酉（とり）にちなんだ作品をご紹介します。



「老松双鶴図」(部分)  
個人



「鶏図」(部分)  
滋賀県立近代美術館  
展示期間：1/4(水)～1/29(日)

NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM

## 曳山博物館

ON THE CROSSROAD OF OTEMON St. AND HAKUBTSUKAN Ave.

滋賀県長浜市元浜町14番8号

[TEL] 0749-65-3300 [FAX] 0749-65-3440

<http://www.nagahama-hikiyama.or.jp/>

入館料			
	大人	小中学生	障がい者
個人	600円	300円	無料
団体 (20名様以上)	480円	240円	[障がい者手帳の提示で本人と介護者1名]

\*長浜市・米原市の小中学生は無料

- 9時～17時(入館は16時30分まで)
- 休館日: 年末年始(12月29日～1月3日)



●JR長浜駅から徒歩7分 ●長浜ICより車で10分